

65歳からのアートライフ

第30回記念 特別企画

選ばれて輝く コンサート



2020年 1月30日(木)

開演 14:30

青葉区民文化センター フィリアホール

主催：NPO法人 65歳からのアートライフ推進会議

共催：横浜市青葉区役所

後援：公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団

ごあいさつ

本日は「65歳からのアートライフ第30回記念特別企画～選ばれて輝くコンサート～」にご来場いただき、誠にありがとうございます。皆様方のご支援で第30回を迎えることができ、特別企画～選ばれて輝くコンサート～を開催できますことを関係者一同心より感謝申し上げます。今回は2003年4月NPO法人として開設以来16年間で出演多数回の81歳から94歳までの10人による「特別コンサート」です。従来のアートライフは限られた時間での演奏ですが、今回は時間の枠にとらわれず、これまで演奏しきれなかった本人たちの思いを込めた歌の数々をお届けします。ご来場いただいた皆様方がこのコンサートで、いつまでも歌えることの素晴らしさ、パワーを感じていただけたらと願っております。

このコンサートスタート時より多大なご支援をいただいております、横浜市青葉区役所、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、並びにこのコンサートにご賛同いただいております多くの賛助会員の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

NPO法人 65歳からのアートライフ推進会議 理事長 酒井 沃子

NPO法人「65歳からのアートライフ推進会議」とは

高齢化社会が現実となって、人生経験豊かな人々が、夢を持って、元気で活動する場があれば、社会に活力がみなぎると信じ、「65歳からのアートライフ推進会議」を2003年4月に発足、音楽による感動こそ生きる喜びの源泉と、65歳以上の方(器楽=60歳～)が参加できるコンサートを中心に活動を続けています。音響の良いフィリアホールの舞台に立って、ソロが歌える～友人とデュオで演奏出来る～体験を。

「感動することをやめた人は、生きていないのと同じことである」という、アインシュタインの名言のように、本日の出演者は、正に感動を共にして～～ゴールドンエイジ～～を楽しむ高貴高齢者です。

さあ本日もステージと一体となってお楽しみください。

NPO法人スタッフ

理事長 酒井 沃子 副理事長 山中 英男 事務局長 山本 桂子

理事 石井 周司、梶谷 多美子、丹羽 綾子、福田 十喜夫、堀 紀子、横山 郁子、大成 修

顧問 安彦 善博、岡崎 實俊、善積 俊夫、今井 雅之 監事 中村 捷

プログラム

第 I 部

第1場 ドイツ歌曲

西田 準

歌曲集「冬の旅」前半より

菩提樹

溢るる涙

郵便

春の夢

ピアノ:宮本 あんり

詞:W.ミュラー、作曲:F.シューベルト

北神 律子

歌曲集「女の愛と生涯」より

私が彼を見た時から

彼は誰よりも素晴らしい人

私の指の指輪よ

今、あなたは私に初めての苦痛を与えました

ピアノ:吉田 幸央

作詞:A.v.シャミッソー、作曲:R.シューマン

第2場 日本歌曲

杉山 昌子

浅き春に寄せて

籠の中の小鳥

ピアノ:末松 茂敏

作詞:立原 道造、作曲:高木 東六

作詞・作曲:高木 東六

武田 実

椰子の実

浜千鳥

ピアノ:宮本 あんり

作詞:島崎 藤村、作曲:大中 寅二

作詞:鹿島 鳴秋、作曲:弘田 竜太郎

松本 芳子

みぞれに寄する愛の歌

唄

ピアノ:末松 茂敏

作詞:大木 惇夫、作曲:山田 耕筰

作詞:三木 露風、作曲:山田 耕筰

大久保 和世

小さな小さなおばあさん

ピアノ:末松 茂敏

脚本・台本:竹本 眞子

作曲:高橋 勝司

第3場 オペラ・アリア

駒形 堯

歌劇「ラ・ボエーム」より
冷たき手を
歌劇「愛の妙薬」より
人知れぬ涙

ピアノ:吉田 幸央

作曲:G.プッチーニ

作曲:V.ベッリーニ

若林 正徳

歌劇「フィガロの結婚」より
もう飛ばまいぞこの蝶々
歌劇「ファウスト」より
故郷の地を離れる前に

ピアノ:宮本 あんり

作曲:W.A.モーツァルト

作曲:C.グノー

岡 宗子

歌劇「オテロ」より
柳の歌
アヴェ・マリア

ピアノ:宮本 あんり

作曲:G.ヴェルディ

加瀬 淑夫

歌劇「パリアッチ」より
ごめんください、皆様方
歌劇「リゴレット」より
悪魔め、鬼め

ピアノ:吉田 幸央

作曲:R.レオンカヴァッロ

作曲:G.ヴェルディ

○…………… 休 憩 ……………○

賛助会員募集

私どもNPO法人「65歳からのアートライフ推進会議」では発足以来65歳以上の高齢者を対象に、日頃の研鑽の成果を音響の良いフィリアホールで発表する場を提供し、年2回コンサートを開催しています。65歳以上の高齢者の心身の活性化と、生きがい創りに寄与するコンサートを、今後とも企画してまいりたいと思っております。この企画にご賛同いただき、ご支援いただける賛助会員を募集しています。賛助会員になっていただきますと、コンサートのご案内や招待券贈呈及び、チケットを優先的に確保し、プログラムにお名前を掲載させていただきます。

年会費は、(入会月より1年間)1口5,000円から何口でも可能です。

皆様の温かいご支援と、ご協力をお願い申し上げます。

お問合せ オフィス・バルーン TEL:045-902-7402 TEL・fax 045-901-9914 E-mail : office_balloon@a00.itscom.net

賛助会員の皆様

大林 通浩、駒形 堯、阿部 昭子、植田 達子、遠藤 恵美子、大久保 和世、唐沢 洋子、北神 律子、石村 民子、広町 彰久、久保 比早子、澤田 淑子、柴崎 隆子、鈴木 靖子、富永 秀行、鈴木 節子、下田 昌敬、辻 までか、塚本 正和、宮本 治保、山岡 美智子、松崎 恭子、吉橋 久子、吉田 和子、樋口 直容、樋口 侑子、吉岡 容子、岩田 直美、有村 光平、石井 周司、石井 裕子、海老原 勝、田中 律子、鳥居 照男、松平 稔、西田 準、森本 修司、渡辺 達子、岡田 静子

第Ⅱ部

駒形 堯

ウスリー江船歌
アマポーラ

ピアノ:吉田 幸央

作詞:胡小石、作曲:汪云才、郭頌
作詞:L.ロルダン、作曲:J.ラカジェ

大久保 和世

歌劇「つばめ」より
ドレッタの美しい夢

ピアノ:末松 茂敏

作曲:G.プッチーニ

若林 正徳

富士山見たら
さびしいカシの木

ピアノ:宮本 あんり

作詞:久保田 宵二、作曲:橋本 国彦
作詞:やなせ たかし、作曲:木下 牧子

松本 芳子

アヴェ・マリア
ウィーン我が夢のまち

ピアノ:末松 茂敏

作詞:P.マツォーニ、作曲:P.マスカーニ
作詞・作曲:R.ジーツィンスキー

武田 実

サっちゃんの家

ピアノ:宮本 あんり

作詞:畑中 良輔、作曲:大中 恩

杉山 昌子

御身を愛す
やさしき愛の歌

ピアノ:末松 茂敏

作詞:堀内 敬三、作曲:L.V.ベートーヴェン
作詞:堀内 敬三、作曲:J.モロイ

加瀬 淑夫

禁じられた音楽
忘れな草

ピアノ:吉田 幸央

作詞・作曲:S.ガスタルドン
作詞:D.フルノ、作曲:E.デ・クルティス

全員

逢えてよかったね

ピアノ:末松 茂敏

作詞・作曲:小原 孝



♪ 声楽指導 さかい ようこ 酒井 沃子



♪ ピアノ さえまつ しげとし 末松 茂敏



♪ ピアノ みやもと あんり 宮本 あんり



♪ ピアノ よしだ さきお 吉田 幸央

出演者紹介



♪ 駒形 堯 (94歳)

1925年中国瀋陽出身。14歳の頃、革命でペテルブルグから来たロシアのポドリゾワ女史に基礎を習い、その後東京音楽学校専科声楽で梁田貞、奥田良三両氏に師事。敗戦後は外国ではたらし、1960年ごろ日本に帰国、妻と美容院を開設。1980年ごろから東声学園、昭和音楽院で再び奥田良三氏に師事。



♪ 北神 律子 (94歳)

私が歌うことに興味を抱き始めたのは、子供の頃の讚美歌との出会いでした。そして、旧制女学校では声楽の基礎を学び、将来を夢見たものの、先の大戦に続き結婚、子育てで中断しながらも、歌う事は忘れることはなく、60歳代で、もう一度基礎からの勉強でした。そして名曲の数々を演奏出来ました幸せを音楽の神に感謝して、歌い続けたいと思います。



♪ 杉山 昌子 (91歳)

平成元年60歳、合唱団で歌い始めました。平成15年「65歳からのアートライフ」の話があり出演しました。大きなホール、初めての舞台で緊張しましたが楽しかったのです。講師の先生方のサイン入り出演記念証と講評を頂きました。出演するたびに講評を頂き、歌うことへの目標、そして挑戦が始まりました。時には四重唱、二重唱等出演するたびに課題が生じ夢中になって取り組みました。生きがいになったのです。91歳の今挑戦しているこの充実感は何にも変えがたいものと、心から感謝の念で一杯です。



♪ 武田 実 (90歳)

私は会社中心の生活を卒業してから、同じような環境にある仲間たちで構成する男声合唱団に入り、団員指揮者兼編曲者の多彩なレパートリーと、編曲を楽しみながら歌い続けていました。その間「65歳からのアートライフ」の存在を知り、“音楽で人生のゴールデンエイジを楽しもう”というコンセプトに共感すると同時に、独唱にも取り組む事は合唱のための発声にもプラス方向に働くであろうと勝手に考えて合唱と独唱の両方に取り組むことといたしました。



♪ 松本 苜子 (87歳)

この夏には米寿を迎える私が、今回もステージに参加できますことは本当に幸せです。10人で870歳、私がちょうど平均値のようです。私のアートライフへの参加は、かなり遅く、友人たちに誘われ、やっとお仲間入りしたのが78歳。曲目はオペレッタ「こうもり」のアデーレのアリアでした。それから間もなく10年。先生方、伴奏の先生、そしてスタッフの皆様の、本当に行き届いたサポートのお陰でここまで来られましたことに感謝しております。年々歌詞の覚えも悪くなって参りましたが、可能な限り、歌い続けたいと願っております。



♪ 加瀬 淑夫 (84歳)

高校・大学と男声合唱に勤しむ。特に高校ではドイツ歌曲を、大学ではイタリア・オペラを中心に個人指導を受けた。

社会人になって音楽活動を中止していたが、定年後再開。数ヶ所の合唱団に所属した。また同時に声楽コンクールやオーディションにチャレンジ、今日に至る。



♪ 若林 正徳 (83歳)

普通の大学を卒業し、普通の会社に入り、定年退職しましたが、その間、常に私の胸にあったものはただ一つ、いつかクラシック音楽を舞台上で独唱したいという思いでした。定年後出会ったのがアートライフでした。ここで今まで胸に秘めていたものが実現しようとは・・・諸先生方のご指導やお友達の方々のお陰で、今日は舞台に立つことができます。私の人生は、なんて幸せだったのでしょうか。こんなに多くの温かいお客様の前で歌うことができるのですから。



♪ 西田 準 (82歳)

工学分野の出身で、企業の研究開発部門勤務、定年退職後、声楽の手ほどきを受ける。71歳の時、初めて「65歳からのアートライフ」、第9回コンサートに参加させていただき、以降ほぼ毎年出演している。65歳からのアートライフに参加したことにより、オペラにも興味を持ち、「椿姫」ジェルモン役、「ドン・ジョバンニ」騎士長役、「蝶々夫人」シャープレス役でアマチュアオペラ公演に出演している。



♪ 大久保 和世 (82歳)

67歳から「65歳からのアートライフ」で歌い始めて15年。

出演するたびに皆からエネルギーをもらい、自分の歌からも力を感じて貰えるような演奏をしたいと願い、80歳になって、ようやく仲間入りできた気持ちです。その間にステップアップ、オペレッタ「こうもりもり」、「同窓会」のガラコンサート、「音楽劇」堀内敬三、今回第30回記念に出演させていただくことになりました。65歳からのアートライフの出演で高邁な先生方の講評が通知表となり、私を育ててくれました。今日も又、新曲の挑戦の発表です。



♪ 岡 宗子 (81歳)

戦時下、6歳の私に兄が蓄音機で聴かせてくれた「関屋敏子」のレコードが私とクラシック歌曲との出会いでした。いつか勉強したいと願いながらも仕事、家庭と夢が実現できたのは定年後でした。退職後、カルチャーセンターでレッスンを受けていた時、アートライフを知り、第6回のコンサートに初めて出演させていただきました。専門家の先生方の講評をいただき、自分の歌への姿勢を客観的に捉える貴重な機会に恵まれました。私が今日まで歌を続けられたのはアートライフの存在のお陰です。酒井先生をはじめ顧問の先生方、スタッフの皆様に変更して感謝いたします。

お知らせ 65歳からのアートライフ 特別企画 青葉区から発信!

～ 音楽劇 第2弾 「十三月の童話」 ～

2020年4月25日(土)、開演 14:30 (開場 14:00)

会場：横浜市青葉区民文化センター フィリアホール 入場料：¥2,000 全席自由
構成・演出：加藤 直 作曲：寺嶋 陸也 音楽指導：竹澤 嘉明、酒井 沃子



青葉区

お申込み・お問合せ オフィス・バルーン

TEL 045-902-7402 TEL・FAX 045-901-9914 E-mail: office_balloon@a00.itscom.net

〒225-0003 横浜市青葉区新石川1-14-16 オフィス・バルーン 宛

ホームページ「65歳からのアートライフ」 <http://home.s01.itscom.net/artlife/>